Press Release

HITACHI

2026 年 11 月 18 日
株式会社日立製作所

日立グループの従業員 3 名が、令和 8 年秋の褒章において黄綬褒章を受章



左から、株式会社日立製作所の松岡 祝久、株式会社日立インダストリアルプロダクツの大山 訓、株式会社日立ビルシステムの市野沢 雅嘉

日立グループの従業員 3 名が、この度、令和 8 年秋の褒章において黄綬褒章を受章しました。黄綬褒章は、農業、商業、工業などの業務に精励し、他の模範となるような技術や事績を有する個人に対して贈られる褒章です。

今回受章した 3 名は、それぞれの専門分野において長年にわたり誠実に職務に取り組み、技術の高度化・改善、後進の育成、地域社会への貢献を通して、産業の発展に寄与してきました。その功績が高く評価され、受章に至りました。

■受章者の概要

1. 松岡 祝久 (株式会社日立製作所 鉄道ビジネスユニット 笠戸鉄道システム統括本部 車両生産本部)

松岡は、長年にわたり鉄道車両の構体製造に従事し、アルミ車体の形材加工技術および治具開発を通じて生産効率向上に大きく貢献してきました。高精度な加工技術と現場改善力を生かし、生産能力向上と技能伝承の両面で成果を挙げています。また、構体製作部門の作業主任として後進育成にも尽力しており、卓越した技能の継承と、職場全体の技術力向上に貢献しています。

＜受章コメント＞

「受章を大変ありがたく受け止めています。長年、鉄道車両の構体製造に携わり、現場での改善や効率化に取り組んできましたが、その一つひとつは多くの仲間と力を合わせて積み重ねてきたものです。これからも現場第一の姿勢を大切にしながら、安全性・品質・生産性の向上に努めるとともに、後進の育成にも力を注ぎ、モノづくりの技術を次世代へつないでいきたいと思います。」

＜受賞歴＞
・2020 年 11 月 山口マイスター 認定
・2023 年 11 月 山口県優秀技能者表彰 受賞
・2024 年 4 月 科学技術分野の文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)(鉄道車両における構体製造の改善)
・2024 年 5 月 一般社団法人日本鉄道車輌工業会 鉄道車両工業卓越技能者表彰
・2024 年 11 月 厚生労働省 卓越した技能者表彰(現代の名工)

2. 大山 訓 (株式会社日立インダストリアルプロダクツ 機械システム事業部 安全推進部 安全管理課)

大山は、主に火力発電設備やトンネル換気設備に用いられる大型産業機械の送風機製品組立および現地据付業務に従事し、圧縮機製品にも携わってきました。特に、遠心ファンの縦組み手法への改善や、ジェットファン試験段取りの標準化・治具整備により、安全性と作業性を飛躍的に向上させ、組立技術の基盤を確立しました。これらの技能は国内外で高く評価され、現地据付作業を通じた技能伝承にも貢献しています。後進指導として 2002 年から国家技能検定に携わり、技能者の育成に尽力し、若手技能者の国際的な活躍を支えています。

＜受章コメント＞
「この度令和 8 年秋の褒章において、黄綬褒章という栄誉を賜り、大変光栄に思っております。日頃よりご指導・ご支援いただきました会社の上司や諸先輩、職場の皆さま、そして陰ながら支えてくれた家族に心より感謝申し上げます。今後も培ってきた技能を次世代へつなぎ、安全を第一に考えたモノづくりを通じて、後進を育成し、社会に貢献できるよう努めてまいります。」

＜受賞歴＞
・2015 年 4 月 科学技術分野の文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)
・2023 年 11 月 卓越した技能者茨城県知事表彰(機械器具組立にかかる卓越した技能について)
・2025 年 11 月 卓越した技能者厚生労働大臣表彰(現代の名工)(一般機械器具組立工職種)

3. 市野沢 雅嘉 (株式会社日立ビルシステム 生産本部製造部)

市野沢は、1984 年の入社以来、昇降機や鉄道車両用制御装置のプリント基板の製造に長年従事し、卓越したはんだ付けの技能で社会インフラ製品の高い信頼性を支えてきました。部品を熱で傷めずに確実に接続する独自の工法を確立し、社内標準として定着させたほか、製造が終了した電子部品に代わる部品の選定や基板の再生を通じて、製品の長期安定稼働に貢献しました。また、接着剤の印刷工法を導入して作業時間を大幅に短縮するなど、生産性の向上にも寄与しました。後進の育成にも尽力しており、技能五輪の指導員として 2003 年の国際大会で担当選手を優勝に導いたほか、事業所内で技能士やモノづくりマイスターなど多くの資格合格者の育成に貢献しました。茨城県の首席技能検定委員としても、技能検定の運営に長年携わっています。

＜受章コメント＞
「この度、令和 8 年秋の褒章において、黄綬褒章の栄誉を賜り、身に余る光栄に存じます。これもひとえに、これまで支えてくださった職場の仲間やご指導いただいた上司・諸先輩、そして家族のおかげであり、感謝の念に堪えません。今後も製造における技能・技術の伝承と現場力向上に取り組んでまいる所存です。」

＜受賞歴＞

・2016 年 11 月 茨城県知事表彰(茨城県技能者表彰)(電子機器部品製造工職種)

・2025 年 11 月 卓越した技能者厚生労働大臣表彰(現代の名工)(プリント基板組立工職種)

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.com/ja-jp/をご覧ください。

日立インダストリアルプロダクツについて

日立インダストリアルプロダクツは、日立グループの大型産業機器事業を担い、創業以来のモータ事業を継承し、モノづくりの強化と技術革新を強みに、お客さまの課題解決に取り組んでいます。「モノづくりの力で、ステキな未来をつくる」というパーパスのもと、プロダクトとサービスを通じて持続可能な社会の実現に貢献していきます。詳しくは、日立インダストリアルプロダクツのウェブサイトをご覧ください。